

第 1 回委員会での課題内容

【移転関係】

発言者	発言内容	説 明
伊藤委員	桑名西医療センターが桑名東医療センターに移転する大きな理由は、地域の方が納得する理由は？	① あり方検討委員会答申（平成 18 年） ・ 400 床前後の二次医療が可能な自己完結型の急性期病院の実現 ・ 市民病院は立地条件が悪く利便性に難があり、新施設建設には 来院しやすい事を第一に立地場所選定 ② 桑名市民病院についてのアンケート調査結果（平成 21 年） ③ 評価委員会付帯意見書（平成 21 年） ④ 市議会における決議（平成 22 年）
水谷委員	何故、水のつくような所に移転するのか？	⑤ 地域医療提供体制部会による提言（平成 22 年） ・ 医療提供体制課題として、二次医療基幹病院がないこと、医師不足が顕著なこと、その課題解決の有効な方策は、市民病院と山本総合病院の再編統合 ⑥ 地域医療再生計画
丸山委員長	移転理由の説明	・ 新病院整備地は桑名市寿町三丁目地内を明示 ⑦ 桑名市総合医療センター基本構想・基本計画 ・ 建設予定地 → 桑名駅南西徒歩 5 分 → 国道 1 号線及び市道により、3 方向からのアクセス可能 → 既存施設（耐震基準）敷地と東側隣接地
水谷委員	移転が決まる前に、地元で説明がなかったのは残念	① まちづくり懇談会（平成 24 年 6 月 10 日：大成地区） ・ 新病院は、桑名東医療センターに隣接する「一号館用地」を合わせた場所に建設しひとつの病院として運営を開始 ② 市広報（平成 24 年 8 月号） ・ 「桑名市総合医療センター基本構想・基本計画」を策定しました ③ 市広報（平成 24 年 12 月号） ・ 「新病院が開院します！」

【地方独立行政法人関係】

発言者	発言内容	説 明	
伊藤委員	市の地方独立行政法人への発言権は？	① 地方独立行政法人 ・ 地方公共団体が認める事業を、効率的かつ効果的に行わせることを目的として、地方公共団体が設立する法人	
伊藤委員	跡地利用について、市の意向は反映するのか？	② 地方独立行政法人と設立団体の長との関係 ・ 地方独立行政法人は、制度の基本として、設立団体から法人への事前関与、統制を極力排し、業務実績の事後チェックを基本	
		任命・解任等	・ 理事長及び監事の任命及び解任
		認可・承認等	・ 中期目標指示 ・ 中期計画認可 ・ 財務諸表承認 ・ 利益の処分又は損失の処理の承認 ・ 重要な財産の譲渡等の認可
丸山委員長	地方独立行政法人についての説明	③ 地方独立行政法人と議会との関係 ・ 設立団体の長が、法人の運営に関する重要な事項を決定するには、議会の議決が必要	
		議会の議決事項	・ 法人設立（定款制定）、解散 ・ 中期目標設定 ・ 中期計画認可 ・ 重要な財産の譲渡等の認可
		長から議会への報告事項	・ 各事業年度の実績評価の結果 ・ 中期目標期間の実績評価の結果

「桑名市民の地域医療に関する意識調査」

実施時期 2009 年 9 月
 実施対象 桑名市住民(20 歳以上)
 送付数 3,000 通(無作為抽出)
 回収数 1,534 通(回収率 51.1%)
 実施主体 愛知県医師会(協力 桑名市)

桑名市民病院は利用しやすいですか？

回答項目	実数	割合
利用しやすい	384	25.0%
利用しにくい	514	33.5%
利用したことがないので分からない	583	38.0%
無効回答	53	3.5%
計	1,534	100.0%

